

## ◆新型コロナウイルスワクチン接種について

令和3年1月29日

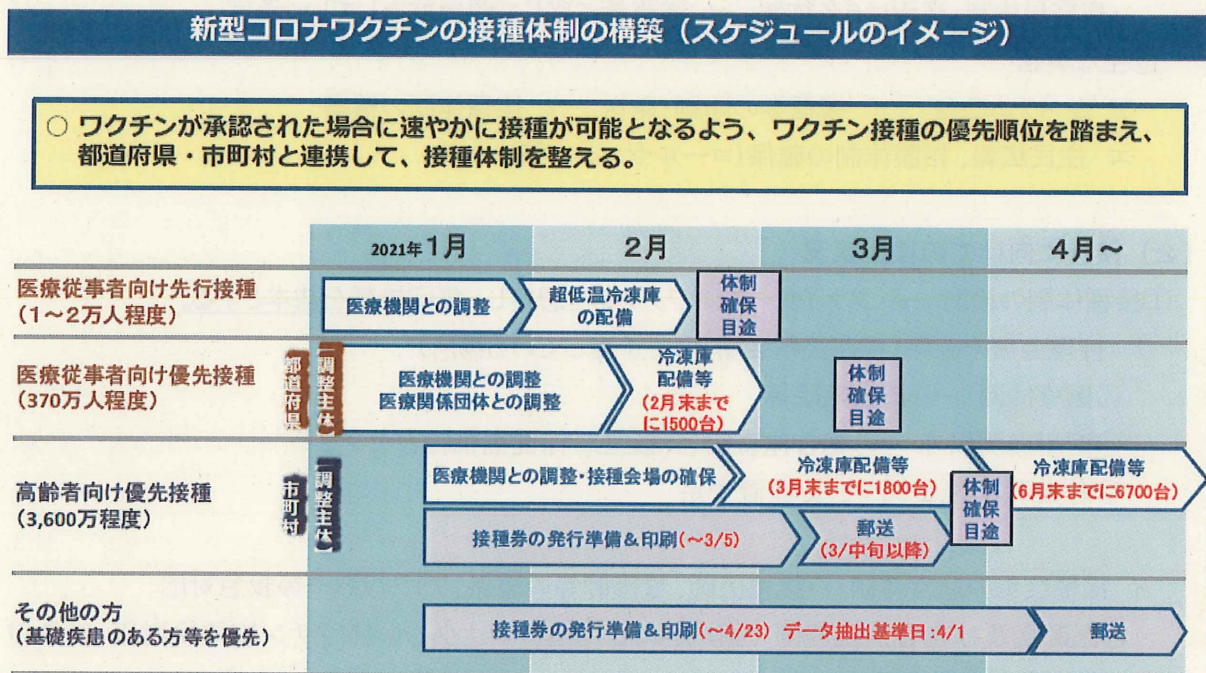
松江市

### 1. 事業概要、スケジュール

#### (1) 事業概要

- ①国の指示のもと、都道府県の協力により市町村において予防接種を実施
- ②接種を希望される方は原則、居住地（住民票所在地）の市町村で接種。但し、やむを得ない事情がある場合には、居住地以外の市町村で接種が可能（長期入院、長期入所等）
- ③接種会場は、医療機関か市が設置する会場いずれでも実施できる。

#### (2) スケジュール予定（1月25日時点の見込み）



※ワクチン接種は、この時期に接種できるよう準備。ワクチンの承認、供給時期により接種開始時期は変動する。

#### 【松江市の場合】

- ① 医療従事者等：約1万人 → 島根県が調整
- ② 65歳以上の高齢者：約6万人 3月中旬 接種券を発送予定
- ③ 上記以外の者(4月～) ワクチンの供給量等を踏まえ、順次接種予定  
・基礎疾患を有する者、高齢者施設等従事者
- ④ 希望する高齢者の2回の接種を、3ヶ月で終わるためには、週13,300回の接種が必要

### 2. 予算について

(1) 総事業費：1,142,692千円（R3年度繰越分 1,120,117千円）

(2) 財源：国がすべて負担（予備費及び3次補正対応）

①ワクチン接種体制確保事業国庫補助金：219,404千円

内訳：人員体制、システム改修、接種券の印刷・郵送、接種実施体制、相談体制等に必要経費

②ワクチン接種費用国庫負担金：923,288千円

内訳：ワクチン接種費用〔接種単価 2,070 円×接種回数×接種人数×税〕

〔6 歳未満加算 660 円×接種回数×接種人数×税〕

(3) 国の 3 次補正予算成立後、補正予算計上（専決対応）

### 3. 松江市の対応状況について

#### (1) ワクチン接種実施本部の設置（令和 3 年 1 月 15 日）

①場所：保健福祉総合センター3 階

②人員体制等

- ・本部長（健康部長）、副本部長（子育て部長）及び関係部長で構成
- ・事務局体制：当面は6名体制 → 業務量に応じて順次拡充していく予定

③主な業務

- ア システム改修
- イ 接種券の印刷・発送
- ウ 接種体制の構築
- エ 住民広報、相談体制の確保（コールセンター等）

#### (2) 接種に向けての検討状況

①接種体制の検討 → ファイザー社のワクチンを想定し、集団接種を基本とする。

ア 接種会場の確保（現在接種会場として予定している場所）

- 医療機関 → 市立病院等
- 医療機関以外 → 総合体育館（会議室）、保健福祉総合センター
- 各支所管内についても、設置予定

イ 接種会場の運営体制・・・接種医師、看護師等の確保、アナフィラキシー等救急対応

○医師会及び総合病院医師で構成される「新型コロナウイルスワクチン接種検討班：班長田草医師」と継続協議中

○看護協会、薬剤師会、環境保健公社等関係機関への協力依頼

#### ②市民周知・広報

○ワクチンの効果やリスク等の正しい情報を分かりやすく周知していく。

- ア 市報、HP、新聞折込や自治会等を活用した周知
- イ テレビやFMなど市政広報番組を活用し情報提供
- ウ 高齢者等へは、民生児童委員等を通してのきめ細やかな周知を行う。

☆引き続き、国及び他自治体等の情報収集を行い、2月中旬を目途に接種体制の構築を図っていく。